

ばん がい へん
番外編2
捺染

たか おか なつ せん
高岡捺染

● 捺染は布にスタンプのように模様をつける
染物の手法です。江戸時代、高岡の染物は
盛んでしたが、明治時代に入ると衰退し
ました。



● 明治・大正時代に笹原文次と井上佐太郎
という人がそれぞれ捺染の技術を改良
しました。2人の発明によって京都の染物
にも負けない鮮やかなデザインの布を
安く生産することができました。



たかおかなつせん たか ず
高岡捺染 鷹図

● 高価な京都の着物を買えない人たちに
よるこ たか おか なつ せん しょう わ ねん
喜ばれ、高岡捺染は昭和10年には染物
生産額で日本一となるほど栄えました。



たかおかなつせん
高岡捺染は
平成初め頃まで
高岡の花形
産業だったんだ!



スタンプカード

Episode 漆器1	Episode 漆器2	Episode 菅笠1	Episode 菅笠2	番外編1 玉づの
たかおか みくらまやまかいかん 高岡御車山会館	たかおか ち い き し ぼ さん ぽう しょ 高岡地域地場産業センター ZIBA	ふくおか れき し じん せう じ りやう かん 福岡歴史民俗資料館	が く や か た 雅楽の館	たかおか し まい せう ぶん かい ざい 高岡市埋蔵文化財センター

いいところ
再発見!
さいばっけん

たか おか さい ばっ けん
高岡再発見プログラム

たかおか
解体新書

しよ
漆器・菅笠編
しっ き すげ がさ へん

たかおかものづくりII

きくじ

たかおかしっ き ぼし
Episode:漆器1 高岡漆器の始まり 3

たかおかしっ き ぼってん ぎ ほう
Episode:漆器2 高岡漆器の発展と技法 5

えつちゅうふくおか すげがさ
Episode:菅笠1 越中福岡の菅笠 7

ふくおか すげがさ ほんえい げんざい
Episode:菅笠2 福岡菅笠の繁栄と現在 9

こ たい
番外編1 古代のものづくり 11

し ない
市内マップ 13

主催/高岡市教育委員会(お問い合わせ 0766-20-1463) 協力/高岡市立博物館

たかおか解体新書って？

高岡市内には古代に越中国府が置かれた伏木や、近世には高岡城と城下町がつくられるなど高岡市域は富山県の歴史の中で大事な舞台となりました。また1,300年前に大伴家持が見た景色や、瑞龍寺や勝興寺などの日本を代表する建物や歴史的町並みが残されています。

たくさんの顔を持つ「たかおか」のいろいろな面を知ることで「たかおか」のよさを再発見することが目的です。「知っていそうで知らなかった高岡」から「まわりの人にちょっと話したくなる高岡」にしましょう。



やかもち 家持くん

としなが 利長くん

つかいかた

次のページからのエピソードやスタンプ箇所となっている施設での情報を参考にして「たかおか」のことをもっと知ろう。

- 1 見てみよう スタンプ箇所などで展示してあるものをよく観察しよう
- 2 聞いてみよう まわりの人や博物館などで聞いてみよう
- 3 ふれてみよう 見て、聞いて知った情報から当時のようすをイメージしてみよう

やくそく

- ・熱中症やけがに気をつけよう
- ・車に気をつけよう
- ・施設の人やまちの人にすすんであいさつをしよう

もっと知りたい人は

今回参考にした資料など

- ・『伝統工芸高岡漆器』
- ・『高岡漆物語』
- ・『福岡町の管と管笠』
- ・『福岡町史』
- ・『高岡市史』
- ・高岡市立博物館
- ・高岡市福岡歴史民俗資料館
- ・高岡市埋蔵文化財センター



たかおか歴史年表

300頃	593	710	794	1185 1192	1334	1573 1603	1868 1912	1926	1989 2019		
弥生時代	古墳時代	飛鳥時代	奈良時代	平安時代	鎌倉時代	室町時代	江戸時代	明治	昭和	平成	令和
この頃桜谷古墳がつけられる		この頃伏木に寺院が建立される	越中国分寺が建立される 大伴家持が越中国守となる	俱利伽羅峠の合戦	斯波氏が二上山南麓に守護所を設ける 桃井氏が守山城を築く 南北朝の対立で越中が戦場に	勝興寺が伏木古国府へ移る 前田利長が高岡城を築く	瑞龍寺が大伽藍となる 松尾芭蕉が高岡を訪れる	勝興寺本堂が再建される	元勝興寺住職が加賀藩主前田治脩となる	高岡で富山県最初の鉄道開業 市制制度が開始。「高岡市」が誕生	高岡大仏(銅造)開眼



たかみわしょうぢ 高峰譲吉博士

Episode 漆器 1

高岡漆器の始まり

身近にはどんな漆器があるかな。探してみよう。

- 今から約400年前、前田利長というお殿さまによって栄え始めた高岡の町には、指物師(家具職人)をはじめとする様々な職人や商人が移り住みました。



- 指物師が、たんすや鏡台、膳(食器をのせる台)などの生活道具や家具に漆を塗ったことから、高岡の漆器の歴史が始まりました。これらの家具は朱漆で着色されたので「赤物」と呼ばれ、加賀藩の外にも売られました。



- やがてお城の建物がなくなり、皆、金沢へ移りました。このため、高岡の漆器は、町民向けに様々な漆器産地の技術を取り入れて発展しました。

- 江戸時代の中頃になると辻丹甫などの名人が現れて高岡御車山の装飾にみられるような美術工芸品としての漆作品が作られるようになりました。



とおりまち ころへい 通町の後屏



にばんまち しゃりん 二番町の車輪

スタンプポイント

高岡御車山会館

ユネスコ無形文化遺産「山・鉾・屋台行事」の1つである高岡御車山祭の歴史と文化を紹介しています。実際の御車山が展示されています。ほか、大型スクリーンで祭の様子を体感することができます。

スタンプが押せる時間 / 9:00~16:30
定休日 / 火曜(祝日の場合は翌平日)



実際の御車山を見て、漆や鉾など高岡の工芸技術を感じてみてください。

行ってみよう

高岡市立博物館



伝統産業・民俗ゾーンでは、漆器製作の道具が展示されています。漆器づくりでは木地、塗り、研ぎ、磨きなど30を超える工程のほとんどが手作業で行われています。

利長くん見書 どうして漆を塗るの?

「漆」はうるしの木から採取された樹液のことだよ。
漆を塗ると、器が堅くなるから割れにくくなるし、水にも強くなるんだよ。
また、漆塗りの器に入れた料理は腐りにくいと言われているよ。
だからお正月のおせち料理やお弁当をいれる重箱には、昔から漆器が使われてきたんだね。



Episode 漆器2

高岡漆器の発展と技法

それぞれの技法の美しいところはどんなところが
考えてみよう

- 幕末の加賀藩は一般町民のぜいたくを制限したため、町民向けの高岡の漆器は、金を使わずに彫刻や色漆などで装飾する技法が発達しました。
- 「勇助塗」を作った石井勇助や錆絵の三村卯右衛門などの名人によって高岡漆器の評価が高まり、特産品として知られるようになりました。
- 明治時代には富山県工芸学校（現在の県立高岡工芸高校）が設立され、鯛盆など新たなデザインや彫刻塗の技法が開発されました。
- 昭和50年（1975）に国の伝統的工芸品の指定を受けました。最近ではアクセサリーや、らでんガラス、箸など現代の暮らしに合った漆器が作られています。



スタンプポイント

高岡地域地場産業センター ZIBA(ジーバ)

高岡漆器をはじめとする伝統的工芸品の製作工程や歴史の紹介のほか様々な高岡漆器が展示販売されています。また、時絵の絵付け体験ができます(要予約)。

スタンプが押せる時間/10:00~18:00
定休日/水曜



利長くん 宣言

高岡漆器のらでん細工とは

らでん細工はアワ貝、夜光貝、蝶貝など光沢のある貝を薄く削りカットし貼り付けることで色んな絵柄を描き出す技法のこと。貼り付けた貝が透けて青く見えることから、高岡では「青貝塗」と呼ばれてきたよ。高岡の青貝塗は国内のらでん細工商品のおよそ9割を占めていると言われているよ。



明治大正の有名な小説家夏目漱石の『虞美人草』にも高岡漆器が登場するよ



高岡漆器の代表的な技法



彫刻塗

■ 辻丹甫を元祖とし、彫りこまれた立体感と独特の艶が特徴。



青貝塗

■ 輝く貝殻の薄い破片を組み合わせて山水、花鳥などを表現する技法。



勇助塗

■ 唐風(中国風)のデザインに花鳥、人物などの錆絵、要所に青貝や玉石を施す総合技法。

Episode 菅笠 1

越中福岡の菅笠

菅笠にふれて、その良さを感じてみよう

菅笠は奈良時代から雨具として使われていました。越中の菅笠は江戸時代に加賀藩のお殿さまによって菅笠づくりが推進され、盛んになりました。



スゲの収穫

菅笠づくりに必要なスゲの栽培には、肥沃な水田が必要ですが、日当たりが悪く水はけの悪い田でも育ちます。そのため稲作に適さない水田で栽培されました。

伊勢、近江、越後、加賀などから様々な笠の製法が伝わり、福岡や立野は菅笠どころとして発展しました。



福岡地域は加賀藩最大の菅笠生産地で、金沢に集められて日本各地へと運ばれました。幕末に加賀のお殿さまが京都を訪れた際には、「どのように軽く見えても皆人の下には置かぬ加賀の菅笠」(あんまり自立たないけど、誰も加賀藩をぞんざいに扱わないよね)と、お殿さまが菅笠にたとえられるほど、加賀藩の菅笠は広く知られていました。



福岡地域の菅笠は、質も高くと評判だったんだ!

スタンプポイント

高岡市福岡歴史民俗資料館

菅笠をはじめ福岡地域の資料を中心に展示しています。建物は菅笠問屋として財を成した寿原氏から寄贈を受けたもので、国の登録文化財になっています。

スタンプが押せる時間/9:00~16:30
定休日/月曜(祝日の場合は翌平日) 冬季(12月29日~2月末日)



見てみよう 菅笠づくりの歴史



福岡歴史民俗資料館では菅笠の歴史や、スゲの栽培ごよみ、輸送の様子、菅笠づくりの伝統的な技法などが詳しく解説、展示されています。

菅笠づくりの歴史を学んでみよう!



利長くん覚書 菅笠の良さって?

菅笠は軽いうえに、日差しを防ぎ、風通しが良いので涼しいんだ。さらにスゲは水に強くて雨や雪をはじくよ。雨具や日よけにとでも適した素材なんだよ。



Episode 菅笠2

福岡菅笠の繁栄と現在

福岡が菅笠生産全国一となっている理由を考えてみよう

- 菅笠づくりには、笠骨づくりと笠縫いの工程があります。笠骨づくりは男性の仕事、笠縫いは女性の仕事とされ、農家の貴重な収入源でした。



笠縫いの様子

- 菅笠は、高岡や石動の商人のほか福岡、立野の笠問屋によって買い集められ、金沢に送るほかに関東や関西、東北、九州に売られました。福岡には菅笠問屋が並び、菅笠が町の経済を支えました。



福岡駅に積まれた菅笠(昭和10年頃)

- 現在もスゲの栽培から菅笠づくりまでの工程が伝統的な技法で行われており、全国で販売される菅笠の約9割が福岡で作られています。平成21年(2009)には国の重要無形民俗文化財に指定されました。

- 今では、昔ながらの菅笠のほか、現代の生活スタイルに合わせた色やデザインの菅笠も登場しています。



スタンプポイント

雅楽の館

かつて菅笠問屋だった建物を活用し様々な菅笠を販売しているほか、福岡で江戸時代末期から続く雅楽の楽器や装束を展示しています。

スタンプが押せる時間/9:00~16:30
 定休日/月曜・火曜(祝日の場合は翌日)
 年末年始(12月29日~1月3日)



行ってみよう

高岡市役所 福岡支所



菅笠展示コーナーでは、様々なスゲ作品を観ることができるほか、菅笠づくりの道具の展示がされています。実際にかぶることのできる菅笠もありますので、ぜひ体験してみましょう。

開庁時間/8:30~17:15
 休庁日/土曜・日曜・祝日



利長くん覚書 1枚の田んぼから菅笠はいくつできるの?

1アールの田んぼからおよそ190個の菅笠を作ることができる。ただ、材料になるスゲの栽培は重労働で、生産量はだんだん減っているから、とても貴重なんだ。



ばん がい へん
番外編 1
玉づくり

こ だい
古代のものづくり

こ だい じん たい けん
古代人のものづくりを体験してみよう

- やよい じ だい ひと ひと くだ じょう いし くだ たま
弥生時代の人は、管状の石(管玉)
を多数連ねたネックレスやヒスイの
勾玉などで着飾っていました。



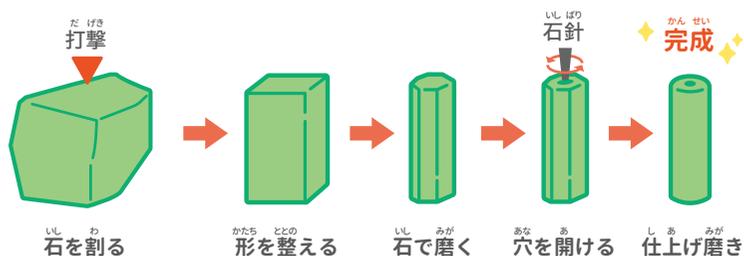
くだ たま まが たま
管玉とヒスイの勾玉
（下老子笹川遺跡）

- し ない やよい じ たい なか ごろ いま ねん まえ
市内では、弥生時代の中頃(今から2,100年前
頃)の管玉やヒスイの勾玉づくりの工房が発見
されています。(石塚遺跡)

つづ じ
当時はヒスイのような
緑色が好まれたんだよ



- かん せい ひん くだ たま ちよっ けい なが ちよっ けい あな
完成品の管玉は直径4mm、長さ10mmで、直径2.5mmの穴が
あるとても細やかなものです。石塚遺跡では現在の富山
県域の中でも早くから高度なものづくりが行われていました。



- その後、弥生時代の後期(今から2,000年前頃)になると多くの集落
(下老子笹川遺跡など)で管玉や勾玉が作られるようになっていきました。

スタンプポイント

たか おか し まい ぞう ぶん か ざ い
高岡市埋蔵文化財センター

市内で発掘された石器や土器、農
具などを通して、たかおかの歴史が
紹介されています。

勾玉のほかにも織物(プレスレ
ット
づくり)などが体験できます。

スタンプが押せる時間 9:00~16:00
定休日/月曜・火曜(祝日の場合は翌日)
冬季(12月29日~2月末日)



やかもち おほえがき
家持くん寛書

やよい じ だい すい ひん き
弥生時代の炊飯器

装飾が多くバケツのような形の縄文土
器と違い、煮炊き用の弥生土器は、ふく
らみがあって底が細くなっているよ。こ
れはお米を炊いた後、お湯を捨てて炭
火の上で土器を横に転がして蒸らすこ
とめなんだ。お米は10分程度蒸らすこ
とでおいしく食べられるよ。弥生時代の人
たちもやっぱりおいしいものが好きだっ
たんだね。



そくめん こ
側面が焦げた
弥生土器 (石塚遺跡)

触れてみよう 勾玉づくり

埋蔵文化財センターでは、柔らかい石を使った
勾玉づくりが体験できます。(1個200円)
自分だけの勾玉を作りながら古代のものづくり
を感じてみよう。



あかたま
勾玉づくりに
挑戦してみよう!



